

製品名: IL-28 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12543**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	25kDa

抗原情報

遺伝子名	IL28A
別名	IL28A; IFNL2; ZCYTO20; Interleukin-28A; IL-28A; Cytokine Zcyto20; Interferon lambda-2; IFN-lambda-2
遺伝子 ID	282616.0
SwissProt ID	Q8IZJ0
免疫原	抗血清はヒト IL28A の C 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 131-180

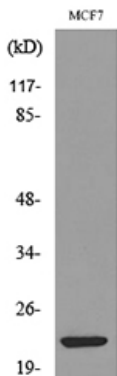
背景

この遺伝子は、I型インターフェロンおよびIL-10ファミリーと遠縁のサイトカインをコードしています。この遺伝子、インターロイキン 28B (IL28B)、およびインターロイキン 29 (IL29) は、19q13 にマッピングされた染色体領域上でサイトカイン遺伝子クラスターを形成する、密接に関連した3つのサイトカイン遺伝子です。3つの遺伝子によってコードされるサイトカインの発現は、ウイルス感染によって誘導されます。3つのサイトカインはすべて、インターロイキン 10 受容体ベータ (IL10RB) およびインターロイキン 28 受容体アルファ (IL28RA) からなるヘテロ二量体のクラス II サイトカイン受容体と相互作用することが示されている。[RefSeq 提供、2008年7月];注意: Met-1 と Met-5 のどちらがイニシエーターであるかは不明です。機能: 免疫調節活性を持つサイトカイン。MHC クラス I 抗原の発現をアップレギュレーションします。強力な抗ウイルス活性を示します。抗腫瘍活性も示す。IL10RB と IL28RA からなるヘテロ二量体クラス II サイトカイン受容体のリガンド。リガンド/受容体複合体は Jak-STAT 経路を介してシグナル伝達を行うと考えられる。誘導: ウイルス感染または二本鎖 RNA による。オンライン情報: インターロイキン-28 の項目,類似性: IL-28/IL-29 ファミリーに属する。、

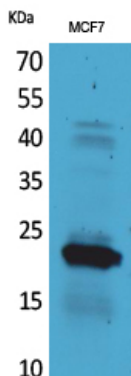
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;Jak_STAT;

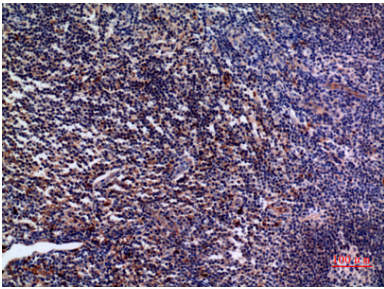
画像データ



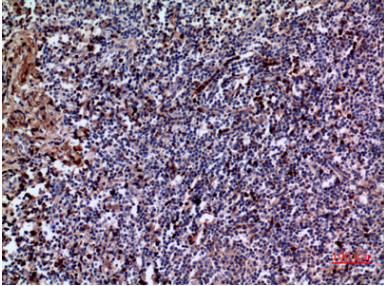
IL28A 抗体を使用した MCF7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



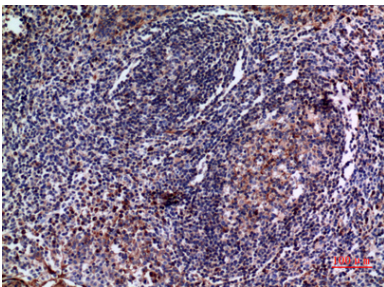
IL-28 ポリクローナル抗体を用いた MCF7 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



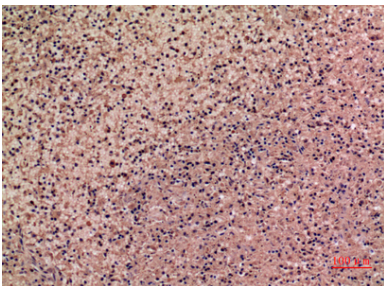
パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



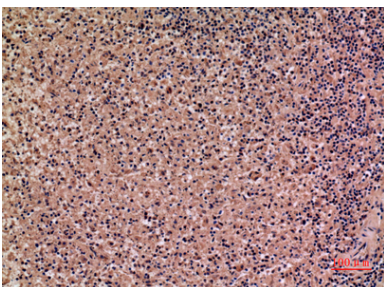
パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された